

NISHIHYOGO SHINKIN BANK 2021

金庫の概要

■ 創 業	昭和23年 8月15日
■ 所 在 地	兵庫県宍粟市山崎町山崎190番地
■ 電 話 番 号	0790-62-7701 (代表)
■ 出 資 金	969,665千円
■ 会 員 数	25,942名
■ 店 舗 数	27店舗
■ 店外ATM	10カ所
■ 常勤役員数	361名
■ 預 金 量	507,228百万円
■ 融 資 量	215,778百万円



(令和3年3月31日現在)

目次

ごあいさつ	2	組織体制	13
経営理念・行動規範	3	役員一覧	
にししん中期経営計画2021	3	子会社等の状況	
西兵庫信用金庫と地域社会	4	コンプライアンス（法令等遵守）の態勢	14
地域社会への貢献活動	5	統合的リスク管理の体制	15
地域密着型金融に関する取組み	7	お客さま保護への取組み	16
金融仲介機能のベンチマークについて	8	主な業務のご案内	17
令和2年度の事業概況	9	一年間の出来事	19
自己資本の充実の状況	10	にししんのあゆみ	20
リスク管理債権及び金融再生法開示債権の状況等	10	事務所の名称及び所在地	21
総代会制度	11	営業地区・店舗網	
		店舗一覧	
		店外キャッシュサービスコーナー	



ごあいさつ

地域で最も信用、信頼される 金融機関をめざして

理事長 桑垣喜一

平素は、西兵庫信用金庫に格別のお引き立てを賜り心より厚くお礼申し上げます。本年も皆様がより一層当金庫についてご理解いただくことを願い、当金庫の経営理念、業績、経営内容等をまとめた「西兵庫信用金庫の現況2021」を作成いたしました。ご高覧頂きますようお願い申し上げます。

さて、昨年の我が国の経済は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、厳しい状況にある中、政府の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」などの効果も相まって持ち直しの動きがみられたものの、経済の水準はコロナ前を下回った状態にとどまり、経済の回復は道半ばとなりました。感染拡大が落ち着きを見せない中、先行きが懸念される状況となっています。

このような情勢下、昨年度は3カ年計画「にしん中期経営計画2018（地域と共に成長する金融機関を目指して）」の最終年度として、役職員一丸となって取り組みました。その結果、当期純利益は14億3千7百万円を計上することができました。

令和3年度については、政府の見通しによれば、公的支出による経済の下支えと民間需要の喚起、民需の自律的な回復も相まって、経済がコロナ前の水準を回復することが見込まれて

います。ただし、引き続き、コロナが内外経済を下振れさせるリスクとともに、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。一方、地域経済は、少子高齢化や中小企業数の減少、後継者不足といった根源的な問題により、一層厳しさが増していくことが見込まれます。

令和3年度は当金庫の新3カ年計画「にしん中期経営計画2021」（持続可能な地域社会の実現へ、地域と寄り添い共に歩む）の初年度となります。コロナ禍で疲弊した地域とお客さまをしっかりと支え、共に回復・成長していく金融機関となるために、役職員一丸となって、取引先中小事業者の事業回復に向けた本業支援、経営改善支援に取り組む所存でございますので、今後とも変わらぬご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

6月22日開催の総代会後の理事会で、桑垣喜一が理事長に就任いたしました。

新体制の下、これからも地域金融機関としての使命達成に向けまい進いたす所存でございます。

何卒一層のご支援・ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

令和3年7月